



# 3師団だより

近畿2府4県の平和と安全を担う第3師団の広報紙

令和6年 3月  
NO. 176



## 各種行事・訓練

第3特科隊隊旗返還式  
師団スキー集合訓練  
令和6年能登半島地震災害派遣  
患者後送訓練  
本四高速神戸・鳴門管理センターとの防災訓練  
大相撲三月場所音楽演奏支援  
新着任部隊長紹介  
令和5年度師団フォトコンテスト



## みんなの架け橋

自衛隊奈良地方協力本部



## 職場の豆知識

「歯が命」



## 第3師団隊員紹介コーナー

師団戦士  
我が部隊の新戦力  
一隅を照らす  
社会の一員として

表紙写真：令和5年度師団フォトコンテスト  
最優秀作品『潜入』  
撮影者 第3飛行隊 橘八重1曹



# 第3特科隊 その歴史に幕



師団長による各中隊長への慰労



師団長へ隊旗を返還する米村 1 佐



特科隊長への中隊旗返還



第 3 音楽隊の演奏



師団長による式辞

第 3 師団 (師団長 佐藤陸将) は、3 月 19 日、第 3 特科隊の部隊廃止に伴う隊旗返還式を姫路駐屯地において実施した。

師団長が、部隊の象徴である隊旗を第 3 特科隊長 (米村 1 佐) から受け取り、特科隊は、これまでの長きにわたる師団野戦特科部隊としての歴史に幕を閉じた。



# 新たな部隊スキー指導官が誕生



連隊長 (佐藤 1 佐) からスキー徽(き)章を授与



教官からの指導を受ける参加隊員



新たなスキー指導官 7 名が誕生



認定試験に臨む隊員

師団は、第 7 普通科連隊 (連隊長 佐藤 1 佐) を訓練担任部隊として、1 月下旬から実施していた師団スキー集合訓練を終了した。

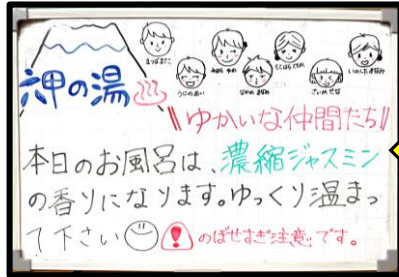
部隊スキー指導官に必要なスキー技術、指導法を学んだ参加隊員は、部隊スキー指導官認定試験を 11 名が受験して 7 名が合格、連隊長からスキー徽(き)章を授与された。

部隊の冬季戦技能力向上のため、指導官として更に高みを目指していく。



# 令和6年能登半島地震

# 身体も心もあたためる入浴支援



第3師団(師団長 佐藤陸将)は、令和6年能登半島地震に係る災害派遣活動を継続中である(3月26日現在)。地震の発生から約3か月が経過しようとするなか、現地では入浴支援活動が引き続き行われている。

輪島市鳳至小学校で入浴支援に従事する第3後方支援連隊の隊員は、メッセージボードを準備し、利用者の皆さんに入浴いただいている。

第3師団派遣隊は、被災された方々に寄り添った活動を引き続き実施していく。



子供たちとのふれあい

イラスト入りメッセージボードでおもてなし



患者の搭載



担架の取り付け・固定



ヘリコプターへの患者後送

第37普通科連隊本部管理中隊衛生小隊(小隊長 清田2尉)は、3月初旬、第3飛行隊と協同し、航空後送訓練を実施した。訓練は、ヘリコプター誘導、負傷した患者の後送及び機内救護の一連の行動を演練し、航空科部隊との連携強化を図った。



## 患者後送能力を向上



## 大相撲三月場所を音楽支援



国歌「君が代」演奏



優勝パレード演奏

第3音楽隊(隊長 川良1尉)は、3月24日、エディオンアリーナ大阪で行われた大相撲三月場所において、音楽演奏を実施した。

国家「君が代」、表彰式での「得賞歌」、優勝パレード演奏など、会場の盛り上がりには花を添えた。

## 震災時における災害対処能力を相互に向上



土のう袋を使用した道路段差の応急復旧



緊急車両の通行

第3高射特科大隊(大隊長 平林2佐)は、本州四国連絡高速道路株式会社神戸・鳴門管理センターが実施する防災訓練に参加した。地震により道路に段差が生じた際の応急復旧を演練し、本四高速神戸・鳴門管理センターとの連携を強化した。

# 新 着 任 部 隊 長 紹 介

要 望 事 項  
「 忠 恕 」



1 等 陸 尉  
川 良 匠  
かわら たくみ

第 3 音 楽 隊 長

出 身 地 埼 玉 県  
期 別 1 4 U ( 一 般 幹 候 )  
中 央 音 楽 隊 ( 朝 霞 ) か ら

要 望 事 項  
「 か つ こ よ く あ れ 」



2 等 陸 佐  
中 原 英 樹  
なかほら ひでき

第 3 飛 行 隊 長

出 身 地 兵 庫 県  
期 別 0 7 B ( 一 般 幹 候 )  
陸 上 幕 僚 監 部 人 事 教 育 部 ( 市 ヶ 谷 ) か ら



## 令 和 5 年 度 師 団 フ ォ ト コ ン テ ス ト 優 秀 作 品 紹 介



撮 影 者 第 3 7 普 通 科 連 隊 3 等 陸 曹 内 田 祥 太  
レ ン ジ ャ ー 教 育 を 終 え 、 久 し ぶ り に 逢 う 我 が 子 に  
「 た だ い ま ! 」 と 抱 っ こ を す る 様 子

第 2 位

「 た だ い ま ! ! 」



撮 影 者 第 3 飛 行 隊 1 等 陸 曹 橋 八 重 実  
建 物 内 に 占 拠 し て い る 敵 に 対 し 、 ヘ リ ( U H - 1 J ) か ら 屋 上 に 普 通 科 隊 員 が 「 飛 び 降 り 」 を 実 施 し 、 制 圧 に 前 進 す る 様 子

第 3 位

「 奇 襲 」



撮 影 者 第 3 飛 行 隊 1 等 陸 曹 橋 八 重 実  
薄 暮 ( は く ぼ ) に お け る リ ペ リ ン グ 訓 練 の 様 子

第 1 位

「 潜 入 」

師 団 は 、 第 8 回 師 団 フ ォ ト コ ン テ ス ト を 開 催 し た 。  
師 団 各 部 隊 の 隊 員 か ら 出 展 さ れ た 写 真 28 点 を 、 定 期 演 奏 会 の 来 場 者 、 師 団 SNS の 閲 覧 者 に 投 票 い た だ い て 優 秀 作 品 を 決 定 し た 。  
本 稿 で 紹 介 し た 上 位 3 作 品 の 他 、 優 秀 作 品 を 第 3 師 団 HP に お い て 掲 載 し て い る 。

第 3 師 団 HP QR コー ド →



# 師 団 戦 士

## 「一流を目指して」



第3特殊武器防護隊除染小隊  
3等陸曹 前原 颯太



第3特殊武器防護隊除染小隊に所属する前原 颯太（まえはら そうた）3曹へのインタビューです。

前原3曹は、令和2年3月に入隊し、除染小隊に配置され、化学手・化学陸曹として活躍しています。

**Q 陸曹教育隊入校時期、出身は。**  
A 第143期、令和5年7月入校、大阪府出身です。

**Q 陸曹教育隊入校間について**  
A 総合訓練です。厳しい暑さに何度も心が折れかけましたが、同期と励まし、支え合いながら乗り越えたことが印象的です。

**Q 入校間で特に学んだことは。**  
A 自分一人では出来ることに限界があります。困難なことも仲間と力を合わせ達成できることを学びました。

**Q 陸曹になつての心境の変化は。**  
A 陸士の頃よりも気が引き締まりました。今まで以上にいろいろなことに挑戦してみたい気持ちが強くなりました。

**Q 今後の部隊での目標は。**  
A 何事も恐れずに挑戦し続け、上司、同僚、後輩から愛される存在になりたいです。

**Q 陸曹を目指す後輩隊員に一言**  
A 自分の信念と気持ち大切に、前に進んでいってください。

# 我が部隊の新戦力

## 「信頼される自衛官に」



第7普通科連隊第3中隊  
1等陸士 丸山 ひなの



第7普通科連隊第3中隊に所属する丸山 ひなの（まるやま ひなの）1士へのインタビューです。

**Q 入隊時期、出身は。**  
A 令和5年入隊、大阪府堺市出身です。

**Q 入隊の動機は。**  
A 人の為に働けるということに魅力を感じて入隊を決めました。

**Q 現職務のやりがいは。**  
A 迫撃砲小隊の無線通信手として自らが成長し、中隊に貢献することによりがいを感じています。

**Q 現職務で苦労していることは。**  
A 通信に関する知識や機材の取扱いなど、覚えることが多いのが大変です。

**Q 尊敬している先輩は。**  
A 営内班長です。様々なことに自信を持って挫折そうになったとき、何度も励まして支えてくれました。

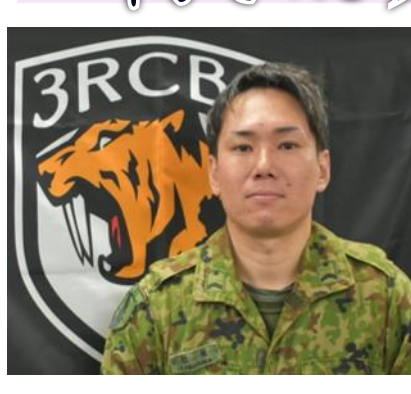
**Q 営内での生活はどうですか。**  
A 先輩方がいつも優しく気にかけていただき、同期たちとも毎日楽しく営内生活を送れています。

**Q 今後の目標を教えてください。**  
A できることをもっと増やし、中隊の戦力となつて、誰からも信頼される自衛官になりたいです。

**Q 最後に一言**  
A 楽しい事ばかりでなく、しんどくて投げ出したくなる様なこともあります。が、そんな時に支えてくださる先輩のような尊敬できる存在になりたいです。

# 一陽を照らす

## 「野球で一陽を照らす」



第3偵察戦闘大隊戦闘中隊  
2等陸曹 辻坂 利樹



第3偵察戦闘大隊戦闘中隊所属の辻坂 利樹（つじさか としき）2等陸曹を紹介いたします。

辻坂2曹は、平成26年に入隊し、第3戦車大隊に所属、部隊改編に伴い、現在は第3偵察戦闘大隊戦闘中隊のM3V（16式機動戦闘車）砲手として活躍しています。

第3戦車大隊所属の際は、中部方面戦車射撃競技会に砲手として参加し、小隊対抗の部「優勝」に大きく貢献しました。

また、プライベートでは大隊の隊員で構成された野球チーム「ファイターズ」の監督兼選手として、地域の野球リーグに参加し、良好な成績を残せるよう練習に励んでいます。

今後の目標について辻坂2曹は「来年度から役職が車長になるので、周りを指揮できる資質を養っていき」と述べる。同時に、ファイターズの監督として「初心者でも入部しやすい雰囲気を作り、野球を通じて大隊の団結を強化させていく」と語った。今後の第3偵察戦闘大隊をさらに盛り上げてくれることに期待しています。

草野球ではピッチャーとして活躍

戦車射撃競技会「優勝」集合写真

# 社会の一員として

## 「感謝と誇り」



元第3特科隊本部管理中隊  
小南 秀和 さん



今回は、元第3特科隊本部管理中隊に所属されていた小南 秀和（こみなみ ひでかず）さんへのインタビューです。

現在は、東洋大学附属姫路中学校・高等学校で勤務されています。

**Q 在隊間印象に残っていることは。**  
A 東日本大震災での災害派遣です。32日間従事し、被災者の方々から感謝の言葉をいただき、自衛隊に入隊して良かったと実感しました。

**Q 現在の職場での業務は。**  
A 東洋大学附属姫路中学校・高等学校で校務員として、施設管理や物品管理などを行っています。

**Q 自衛隊経験が活かされていることは。**  
A 簡単な学校施設の故障箇所の修理、草刈りや交通整理など、多種多様な業務に役立っています。

**Q やりがいは。**  
A 教師や生徒たちとの触れ合い、様々な業務において感謝される事にやりがいを感じています。

**Q 現役隊員に向け一言。**  
A 退職してからでも、自衛官は注目されます。自衛隊で勤務できることを誇りに、信頼される自衛官を目指してください！

太鼓部の部長として活躍

在職時代の小南さん



草野球ではピッチャーとして活躍



戦車射撃競技会「優勝」集合写真



太鼓部の部長として活躍



在職時代の小南さん

# 2府4県 みんなの架け橋

近畿2府4県に所在する各自衛隊地方協力本部からの情報発信コーナー！

新年度が始まります。「新」がつくと気持ちが一変。フレッシュになり、新たなチャレンジをしなければなりませんね！

今回は、私たち自衛隊奈良地方協力本部の新年度に向けた取り組みやトピックを紹介します。

【自衛隊ラッピングトラック】昨年度に民間企業と奈良地本がコラボし、トラック側面に自衛隊PRのラッピングをしたところ、ご好評をいただきました。

これを受け、新年度はプロデザイナーが手掛けた超美麗デザインによる全面フルラッピングトラック陸・海・空自衛隊バージョンを展開します。すでに海自バージョンは全国に向け発進中！陸・空自衛隊バージョンも順次展開します。

【檀原（かしはら）地域事務所】に新所長が着任！令和4年まで第7普通科連隊で勤務していた2等陸尉 宗像誠（むなかた まこと）です。

檀原地域事務所は、奈良県第2の都市である、檀原市を含む13市長村を担任しています。1人でも多くの方が入隊するように頑張っています。

引き続き、部隊のご支援ご協力をよろしくお願ひします。



## しかくん3兄弟リニユーアルデビュー！



しかくん3兄弟が令和版にリニユーアル！キュートな進化を遂げた、りくしかくん・うみしかくん・そらしかくんを手掛けたのはイラストレーターの「赤冨（あかかぶと）のゲマ」氏。

## 走る広告塔！全国に向け逐次発進！！

**第1弾 海上自衛隊ver.**  
全国走行中！

**第2弾 航空自衛隊ver.**  
COMING SOON!!

**第3弾 陸上自衛隊ver.**  
企画進行中！

自衛隊奈良地方協力本部 SNSのフォローをお願いします！

奈良地本 QR特設 ページ

公式 インスタグラム

公式 X (旧Twitter)

## 職場の「歯が命」マメ知識

著：キャプテン・ジョシユア

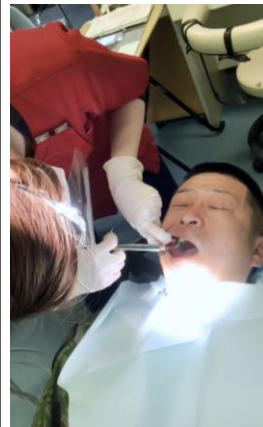


歯のメンテナンスを怠るのはいくらも簡単！と言うと歯科疾患により歯を失ったり、菌が血液中や内臓に流れ込み様々な病気を引き起こすからです。では、歯のメンテナンスの機会が極限されている野生動物が歯科疾患になるイメージが少くないのはなぜでしょうか。それは、生で食し、糖分を大量に取る機会が少ないためだそうなんです。また、歯がダメになる頃には寿命を迎えるからとも言われています。

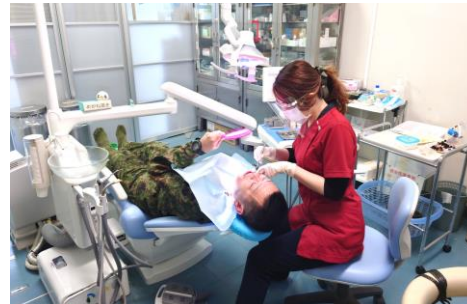
人類と歯科疾患との闘いの歴史は長く、特に火を通した食べ物を食したことによりエスカレートしたとも言われ、太古の人類の化石からも虫歯等の痕跡が見つかったりしているそうです。

歯磨きという行為を始めたのは紀元前3000年頃、現代のものに近い歯ブラシができたのは西暦1400年頃、近代的な歯科医が誕生したのは西暦1800年頃、と言われていました。

現代の医療や技術が確立されるまでは歯科疾患が原因で亡くなる方も多かったです。



今では、手軽に口内ケア用品を手に入れることができ、歯科受診をすることも容易です。歯科疾患があると有事即応に著しく影響するため、日頃の予防や速やかな処置が重要です。キャプテンは、定期的に歯科通院しています。



第3師団ホームページでは、過去の3師団だよりや、開催予定イベントの紹介などを逐次更新しています！

また、各種SNSにおいて、訓練や部隊の活動を紹介しています。ぜひ一度ご覧ください♪

### 3師団SNS【QRコード】

ホームページ

X (旧Twitter)

Instagram

Facebook